

目 次

I. 総括研究報告	
ナショナルデータベース（NDB）を用いた日本におけるHIV感染症治療薬の処方割合と継続率に関するデータベース研究-----	1
内藤俊夫	
II. 分担研究報告	
1. HIV 感染症患者に対して ICT（服薬支援ネットワーク）による遠隔診療支援を大学病院とクリニックで 12 週間実施した時の有用性の検討-----	7
鈴木麻衣	
2. ナショナルデータベースを用いた HIV 感染者における梅毒の併存や診断遅延に関する全国コホート研究-----	12
大塚文男	
3. 非専門医療機関において HIV 陽性者の受け入れを妨げる要因に関する研究-----	20
塚田訓久	
4. 携帯端末アプリケーションを使用した感染症教育: Infection buster-----	23
森 博威	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表-----	26